

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		部屋は広いので、特性に応じて小さな部屋での支援も行っている。スムーズな切り替えの為、活動によって部屋を移動している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		より丁寧な支援ができるように、プラスの人数の配置をしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		発達を促進するためのバリアあり—の考え方を保護者に伝えている。困った時に誰かに助けを求める、自分の気持ちを言える事を目的にしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		支援の後、毎回職員間でカンファレンスを行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		毎回の保護者の振り返りシートにご意見を頂く事もあり。必ず問題点の説明と今後の改善点についてお伝えして、実行をしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		年1回、2月に実施。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		施設全体の研修会・ぐーんでの研修会・事業所内での職員研修を受けている。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		支援者会議でアセスメントを職員間で行い、保護者の思いや本人の思いをお聞きしながら計画作成をしている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		愛着と強度行動障害を元に作成した、チェックリストを使用してアセスメントを行なっている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		児童発達支援ガイドラインの内容は計画書に盛り込まれているが、より保護者にわかりやすく計画書を作成していくことが必要だと感じている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		毎月の支援者会議で翌月の支援内容を相談し決めている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		ひとりひとりの様子や今後の課題について利用後のカンファレンスで職員間で共有をしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		誕生月と半年後にモニタリングを行い、見直しをしている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者やグループの担当者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		必要時、各区健康福祉課と連携させていただいている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		発達クリニックばすてる東條医師のご指導の下、(脳システム論一個別支援計画を立てるためのシート)状態分析のためのレーダーチャートを作成し保護者と共に作成し情報提供書を作成している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		情報交換会に参加したり、相談やご指導をいただいている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		令和5年度江南区障がい児支援セミナーに職員2名で参加した。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		支援の中で保護者に本児の気持ちや発達の見通し、得意な事苦手な事を伝えている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>		毎月家族相談日を実施している。（テーマは年間プログラムに沿っておこなう）
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		契約時に説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		保護者と利用児に対して説明を行っている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		個別面談を必要時、少なくとも年2回は行うようにしている。親子支援である良さを生かし、話ができるように持っていくようにしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		保護者の勉強会、座談会を毎回実施している。保護者中心の会合には会場の提供をしている。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		相談や振り返りシートでの要望については、まず詳しい聞き取りをして迅速に対応ができるように心がけている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>	親子支援ということで保護者が支援内容を一緒に体験していることもあり、定期的な会報は作成していないが、必要な連絡事項は紙面やメールで送っている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	コロナ前は発達クリニックばすてると共に、ぐぐーん祭りを実施していた。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>		各マニュアルはファイルに綴じて玄関に配置しいつでも手に取ってみることが出来るようになっている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		避難訓練は施設内で年2回実施。避難経路については座談会の際に説明と現場確認を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		保護者からのフェイスシートや聞き取りで把握している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			該当なし
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>	令和5年4月に実施
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			該当なし 利用児童がかんしゃくやパニックを起こした場合には、保護者の合意の元、場所を変えてクールダウンをしている。